

伊倉小学校
学校だより

笑顔満開 伊倉っ子

R6.10.11
第7号
文責
坂本一博

前期終了を迎えるにあたって

～通知表「あゆみ」について～

本日（十月十一日）で、前期が終了します。

四月から六ヶ月間、子どもたちは、授業や運動会など日々の学校生活の中で学力をつけたり、心を磨いたり、体を鍛えたりする活動などに頑張りました。その結果を前期通知表「あゆみ」として、お渡ししました。

すべての子どもたちにとって「あゆみ」が大きな励ましの一つになることを願っており、「あゆみ」をもらったなら、親子で必ず見つけてほしいことが二つあります。

○一つ目は、「学習のようす」、「生活のようす」、「学校から」などを見て、前期頑張った部分やお子様のよいところを見つけていること。
○二つ目は「後期、何を頑張っているのか」を見つけていること。

前期の自分を振り返り「わたしが頑張ったところは○○です」「わたしのよいところは○○です」「僕はこれから、○○を頑張ります」と言えることは、自信とやる気につながります。お子さんが後期に向けての意欲を高めるためにも、保護者の皆さまには「子どものよさやがんばりの跡を見つけてあげること」そして「今後の目標を見つけてあげること」という視点であゆみを見ていただくことをお願いします。最後にりましたが、前期に賜りました保護者や地域の皆さまのご支援ご協力に感謝申

集団宿泊・修学旅行・見学旅行が続きます。

九月十九日（木）・二十日（日）、五年生は芦北・水俣方面に集団宿泊活動に行ってきました。天候にも恵まれ、水俣病・環境問題の学習やローラーージュなどの野外活動に取り組むことができました。環境センターで講師を務めていただいた知合いの先生からは、「伊倉小の子供たちは聞く態度などが素晴らしい」とお褒めの電話もいただきました。五年生の素晴らしい姿が遺憾なく発揮された集団宿泊活動でした。保護者の皆様方にも送迎等大変お世話になりました。

今後また次のように各学年の行事が計画されています。

六年生・・・十月十六・十七日（水・木）長崎県

四年生・・・十月二十四日（木）山都町・長洲町

三年生・・・十月二十五日（金）有明消防署・市歴史博物館等

一・二年生・・・十月二十九日（火）大牟田市・荒尾市



【環境学習の様子】

最近のあれこれ

し上げます。後期もよろしくお願いします。

○八月下旬に、進路が二転三転しながら遅い速度で九州地方を通過した台風十号の影響では二日間の休校を余儀なくされました。台風のみならず、自然災害が全国で頻発しているような印象を受けます。九月下旬の石川県の豪雨災害などで犠牲になられた方や被害にあわれた方々などには哀悼の意を表するとともにお見舞い申し上げます。

○玉南中二年生の職場体験学習（九月五日、六日）で、本校卒業の女子生徒二名が伊倉小学校で実習に励みました。二人とも先生の仕事に興味関心があるようで、二日間積極的に授業補助などを頑張ってくれました。



【書道でお手本を示す中学生】

○九月十二日（水）、静岡県御殿場にお住いの名字が「伊倉」さん（本地域に姓のゆかりがあるとされている）七名が伊倉小学校を訪問され、本校全児童にお土産を準備し、五・六年生と交流されました。前日には、放課後、本校児童が利用している光専寺でも本校児童と交流されました。